

2021年2月5日
京阪バス株式会社

八幡市域のダイヤ改定等について

1. 計画概要

新型コロナウイルス感染症の拡大、および社会の「新しい生活様式」の定着により、一般路線バスのご利用については大きな影響を受け、昨年4～5月の緊急事態宣言期間中は前年に比べご利用が半減以下に急減しました。その後、徐々に利用は回復しつつあるものの、依然3割程度の減少で推移しており、今後におきましても以前の水準まで戻らないものと推測しております。

弊社ではこれまでも高速バスや定期観光バスの減便、ダイヤの一部変更等により経費の削減を行ってきたところではありますが、経営の安定化、路線の維持を行うためには、さらに見直しを早急に行う必要があることから、今般全時間帯においてご利用状況を勘案した上で、減便ならびに発車時刻の調整を実施いたします。

また、今ダイヤ改定にあわせて、「クレイン京都」様の移転や、山手幹線の慢性的な渋滞による遅延解消を目的として、関係系統の一部再編も実施いたします。

2. 実施日 2021年3月13日(土) [予定]

3. 主な改定内容

(1) 八幡市全域

- ・八幡市域全域（周辺の樟葉駅方面や近鉄新田辺方面を含む）について、全時間帯において減便ならびに発車時刻の調整、系統の変更等を行います。
- ・早朝深夜時間帯について、始発便の繰り下げや終発便の繰り上げを実施します。
- ・樟葉駅 23 時 30 分以降に発車する便について、新たに深夜バス〔運賃倍額〕として設定します。

(2) 路線再編等

- ・「クレイン京都」様の移転に伴い、「クレイン京都」バス停を廃止します。あわせて、「クレイン京都」までの一部路線を休止します。【別図①参照】
- ・現在、「クレイン京都」を発着している系統（66A、66B、611、621）については、「ソフィアモール」を発着する系統へ変更します。

（ただし、土休日の66A、66Bの一部便については京田辺市役所～松井山手駅までの運行とします。）

- ・山手幹線の慢性的な渋滞に伴う遅延解消を目的として、土休日の昼間時間帯に山手幹線を運行する30系統について、運行系統を分割し、輸送の安定性を図ります。【別図②参照】

土休日（昼間時間帯）の運行形態

《現行》30 樟葉駅～公園前～福祿谷～摂南大学北口～欽明台西～松井山手駅（30分間隔）



《変更》30A 樟葉駅～公園前～福祿谷～摂南大学北口（30分間隔）

30B 摂南大学薬用植物園～ソフィアモール～松井山手駅（30分間隔）

※土休日の昼間時間帯に一部経路を変更して運行している67D近鉄新田辺行きについても、引き続き67B樟葉駅→金右衛門口→美濃山口→松井山手駅→近鉄新田辺として運行します。

なお、ご利用者向けの告知については、事前にバス停や車内、弊社ホームページ等に掲出いたします。

以上